

第20回中国女子サッカーリーグ実施要項

1. **趣 旨** このリーグは、中国地域の女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及と発展に寄与することを目的とする。
2. **名 称** 中国女子サッカーリーグ
3. **主 催** 一般社団法人 中国サッカー協会
4. **主 管** 一般財団法人 岡山県サッカー協会
公益財団法人 広島県サッカー協会
一般社団法人 山口県サッカー協会
一般社団法人 島根県サッカー協会
一般財団法人 鳥取県サッカー協会
5. **期 間** 2021年4月～12月
6. **会 場** 各地域の会場（原則天然芝、もしくは人工芝のピッチ）を使用し、毎年2月までに会場を確保し決定する。
7. **本リーグは無料試合とする**
8. **本リーグの組み合わせは、リーグ運営委員会にて決まり次第決定し、発表する。**
9. **参加資格**
 - (1)本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
 - (2)参加申込み時、最低11名の選手登録があること。
 - (3)中学生以上の選手であること。ただし、当該年度に満16歳以上の選手が過半数を占めていること。
※中国女子U-15サッカーリーグ（以下「U15リーグ」という）設立趣旨を鑑みると、中学生が主体となるチームが本リーグに参加することは望ましくない。
 - (4)本リーグとU15リーグとの選手、監督、運営責任者の重複登録は認めない。
選手登録の確認は、年度当初のプログラムにて確認する。
追加登録については、U15リーグの事務局と情報を共有する。
 - (5)登録選手証は、試合会場に登録選手一覧表又は電子登録証（写真付き）を持参しない選手は試合に出場出来ない。
 - (6)クラブ申請制度の適用
JFAにより「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームは、同一「クラブ」内から、移籍することなく試合に参加出来る。
この場合同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
本リーグより下位リーグに登録されている選手の出場は可能であるが、上位リーグ（なでしこリーグ1部、2部）に登録されている選手は移籍手続きを踏まないと出場出来ない。
 - (7)登録は毎年指定期日を以って行い翌年3月31日まで有効とする。
 - (8)前項の資格を有する選手の登録人数は制限されない。外国籍選手は5名まで登録することが出来、1試合3名まで出場出来る。
また、中学生選手は、試合中3名までしか同時にプレーすることが出来ない。
 - (9)選手の追加登録については(公財)日本サッカー協会の登録選手証発行を受け事務局に連絡する。
(試合実施日の4日前までに行う)
10. **本リーグのチーム参加申し込みとその期限は次の通りとする。**
参加するチームは所定の参加申込書を令和3年3月12日(金)必着でリーグ事務局に提出する。
11. **参加料 150,000円**
12. **参加チームとその数**
2部制で構成する。1部リーグ6チーム、2部リーグ5チーム
 - 1部 ディオッサ出雲F.C
徳山大学女子サッカー部
岡山県作陽高等学校
吉備国際大学Charme岡山高梁Defi
広島文教大学
広島文教大学附属高等学校
 - 2部 広島大学
レノファ山口FCレディース
岡山湯郷Belle Espoir
島根県立松江商業高等学校
ディアヴォロッソ広島
13. **競技方法**
 - (1)大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
 - (2)6チームによる2回戦総当りのリーグ戦を1部、5チームによる2回戦総当りのリーグ戦を2部

でそれぞれ実施する。

(3)順位決定については、以下で決定する。

- ①勝点は、勝ち=3点、引分け=1点、負け=0点とし、勝点の多い方を上位とする。
- ②当該チーム内の対戦成績
- ③当該チーム内の得失点差
- ④当該チーム内の総得点差

(4)試合時間：90分（前・後半45分）

(5)ハーフタイムのインターバル：原則15分（前半終了から後半開始まで）

(6)競技者の数

競技者の数：11名

交代要員の数：7名以内

交代を行うことができる数：5名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(7)役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6名以内

(8)ユニフォーム

①本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

②Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

③ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。

④シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については、つけることが望ましい。

⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

⑥ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」の基づき承認された場合のみこれを認める。

(9)試合球は4個用意して行う。

(10)その他

①第4の審判員の任命：行う

負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

②暑熱下において、熱中症対策としてCooling Breakまたは、飲水タイムを採用する。

14. 懲 罰

(1)本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2)大会規律委員会の委員長は中国サッカー協会規律裁定女子委員長とし、委員については委員長が決定する。中国女子委員長が副委員長を務める。

(3)本大会期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(4)本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(5)本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

15. 入れ替え

(1)中国女子サッカーリーグ運営委員会において、決定する。

(2)2022年から、U18リーグ開催に伴い、高校チームは本リーグから脱会することもあり、8から10チームの1部制とする。

※上記(2)及びなでしこリーグからの降格も考慮し、降格チーム数を決定する。

決定する場合は、関連リーグの順位決定後となる。

16. 表 彰

1部リーグ優勝チームには、トロフィーと表彰状を授与する。

試合が予定通り実施できない場合の取り扱い

試合が予定通り実施できない場合の取り扱いを、リスク管理の一環として以下の通り整理する。

1 試合開始時間に遅れた場合

- (1) 定刻に7名以上そろっていれば、予定通り試合を開始する。
- (2) 気象状況、交通事故等により7名そろわない場合、状況（会場・審判・他チーム等の都合）によっては試合開始を遅らせることができる（最大15分とし、その決定は会場責任者が仕切り行う）。
- (3) 試合開始を遅らせられる状況を超えても7名以上そろわない場合、試合不成立とする。
 - ① 遅れた理由が気象状況、交通事故等による道路通行不能、公共交通機関の乱れによるのものであった場合は、必ず会場責任者に連絡をする。事故等の証明書の提出を事務局にすみやかにいき、代表と協議して認められれば、不可抗力として再試合とする。再試合の日時は両チームが協調して日程調整を行う。
 - ② スケジュール、会場の制約で再試合が困難となった場合は、原因チームの不成立試合の敗戦とする。
- (4) 選手がそろっても選手証が提示できなかった場合は、不成立試合の敗戦とする。

2 試合前と試合中の突発的事象（発雷等）で、主審の判断により中止となった場合

- (1) 前半を終えていれば試合成立とし、その時点のスコアを採用する。
- (2) 試合前や前半を終える前であれば、ノーゲームとして後日再試合とする。
- (3) スケジュール、会場の制約で再試合が困難となった場合は、0-0の引き分けとする。

3 試合日程の変更の場合

- (1) 再試合の日程調整は、両チームが協調して日程調整を行い、再試合が困難な場合は0-0の引き分けとする。
- (2) 再試合の日程は、最終節より前に行う事を原則とする。

4 再試合での会場使用料・審判費

不可抗力として再試合となった場合、会場使用料・審判費を速やかに計算し、リーグ事務局に連絡する。会場は両チーム協力して運営にあたる

※重複試合の施行について

中国リーグより上部の試合と日程が重複した場合は、日程の変更をして行うことができる。